

# 平成24年度 指定管理者業務実績シート

作成年月日 平成25年5月31日

部	市民部	課	交通安全課
---	-----	---	-------

施設名・所在地	函館市梁川公園内交通公園施設・函館市梁川町24番2号		
設置条例	函館市都市公園条例		
指定管理者名	函館中央交通安全協会	指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日
設置目的	交通公園施設は、交通事故防止を目指して、幼児・小・中学生を対象に、交通知識や交通マナーを体得させることを目的として、遊具を利用して楽しみながら交通ルールを学ぶことができる交通安全教育施設である。		
設置年月	昭和44年5月18日	建設費	11,341千円
構造規模等 耐用年数	鉄骨造平屋建(管理棟)		
開館時間 休館日等	開園期間 4月1日から10月31日まで 開園時間 4月1日から8月31日まで 午前9時～午後6時 9月1日から10月31日まで 午前9時～午後5時 休園日 毎週月曜日。ただし月曜日が休日に当たるときは、その翌日とする。 なお、市立小中学校の春・夏休み期間は休園日を設けない。		
料金体系	利用料金制の採用の有無 無し 動力式ゴーカート1台1周につき60円		
1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況 (1)管理業務 児童等に遊具を利用して、楽しみながら交通ルールを体得させるため下記の業務を行うものとする。 設置目的に資する事業の実施に関すること ・自転車やゴーカート利用者の能力に応じた運転技術の指導・訓練等を実施した。 使用の許可等に関すること ・交通公園の使用および制限に関する業務等を実施した。 入園者の利用に関すること ・入園者の把握等を実施した。 書類の提出 ・事業計画書および収支予算書等関係書類等の提出を行った。 入園者の安全確保および秩序の維持に関すること ・入園者の監視および必要に応じて関係機関への連絡・調整・通報等を実施した。 維持管理に関すること ・ゴーカート・自転車等の点検整備等を実施した。 (2)委託事業 (3)自主事業 ・交通安全教室や夏休み期間中などのイベント開催により利用者の増加に努めている。			
2 市民サービス向上のためのその他の取組み実績 ・接遇等の充実を図るため、職員の資質向上と接客マナーの向上を心がけている。 ・自転車利用者に対して「自転車の安全な乗り方」「自転車の交通安全ブック」等の小冊子を配付し、自転車交通ルールとマナー向上を図っている。 ・保育園、幼稚園、老人クラブ等に交通安全教室を開催し、交通ルールとマナーの啓発に努めている。 ・園内・外の草刈り、花壇整備、ごみ拾いを行い環境整備を図っている。 ・アンケート協力者へ交通安全啓発物品を配布している。			

### 3 市民ニーズの把握の実施状況

#### アンケートの実施

- ・ 入園者アンケート(平成24年4月1日～10月31日実施)
- ・ 入園者による回答数(540人)
- ・ 使用料……安い149.1% 適切40.7% 高い4.4% 無回答5.7%
- ・ 園内施設……とても良い160.7% 良い124.1% ふつう12.2% やや悪い12.2% 悪い10.0% 無回答0.7%
- ・ 職員の対応……とても良い168.9% 良い120.4% ふつう9.6% やや悪い10.2% 悪い10.2% 無回答0.7%
- ・ 満足度……とても楽しかった80.2% 楽しかった16.7% ふつう2.0% あまり楽しなかった0.2% 楽しなかった0.2% 無回答0.7%

アンケート結果から職員の対応に「とても良い」「良い」が89.3%を占め、満足度評価でも「とても楽しかった」「楽しかった」の割合が96.9%を占めている。また、園内施設についても高い評価を得ている。

### 4 施設の利用状況(利用者数,稼働率など)

#### 平成24年度の月別利用者

	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入園者数	人	3,976	4,953	3,042	2,799	7,095	4,223	1,385	閉園	閉園	閉園	閉園	閉園	27,473
遊具利用者総数	人	11,415	11,696	7,324	8,425	20,256	9,710	6,073	-	-	-	-	-	74,899
有料遊具利用者数	人	9,434	9,308	5,809	6,633	15,078	5,568	4,406	-	-	-	-	-	56,236
無料遊具利用者数	人	1,981	2,388	1,515	1,792	5,178	4,142	1,667	-	-	-	-	-	18,663

#### 年度別利用者数

	平成22年度	平成23年度	平成24年度
入園者数	26,275人	26,370人	27,473人
遊具利用者総数(延)	75,117人	72,861人	74,899人
有料遊具利用者数	56,797人	54,554人	56,236人
無料遊具利用者数	18,320人	18,307人	18,663人
足踏み式ゴーカート	9,339人	9,281人	9,394人
自転車	8,981人	9,026人	9,269人

## 5 指定管理者の収支状況

指 定 期 間

指定期間

収入

(単位:円)

科 目	平成22年度	平成23年度	平成24年度
委 託 料	7,662,000	7,590,900	8,341,000
その他収入	343	53,640	335
計	7,662,343	7,644,540	8,341,335

支出

人 件 費	6,072,277	6,277,646	6,030,793
報 酬	4,892,520	5,415,782	5,184,000
賃 金	626,100	326,400	374,200
社会保険	553,657	535,464	472,593
管 理 費	1,590,066	1,366,894	2,310,542
需 用 費	1,366,049	1,217,912	2,101,882
原材料費	94,696	62,991	132,295
役 務 費	128,961	85,631	74,450
そ の 他	360	360	1,915
合 計	7,662,343	7,644,540	8,341,335

## 6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

## (1)事業報告書(年次)に関するもの

施設利用状況報告書(実施状況:平成25年4月実施)

・書類確認による実施/月別遊具使用実績書(月報)などとの照合

収支決算書(実施状況:平成25年5月実施)

・書類確認による実施/事業実施状況報告書,収支決算書,月別遊具使用実績書などとの照合

・実地調査による実施/会計書類(出納簿,領収書綴り,請求書綴り等),出勤簿などとの照合

団体の経営状況を確認できる書類(実施状況:平成25年5月実施)

・書類確認による実施/事業報告書および計画書,収支決算書および予算書などとの照合

## (2)定期報告書(月報)に関するもの

月別遊具使用実績書等(実施状況:開園期間毎月実施)

交通公園管理運営報告書(実施状況:開園期間毎月実施)

使用券出納簿(実施状況:開園期間毎月実施)

閉園期間巡回日誌(実施状況:閉園期間毎月実施)

## (3)その他の報告に関するもの

利用者アンケートの実施報告書(実施状況:随時実施)

事故発生状況報告書(実施状況:随時実施)

クレーム処理報告書(実施状況:随時実施)

## (4)実地調査によるモニタリング

指定管理者との定期的ミーティング(実施状況:随時実施)

実施体制(職員の配置,接客態度等)(実施状況:随時実施)

その他実地調査を必要とする事案(実施状況:随時実施)

## (5)指定管理者に対する改善指示等

特に管理・運営に対する大きな苦情はなかったが,今後も更に従業員の意識・知識の向上に努めるとともに,接遇研修などによる従業員の更なる資質の向上に力を入れてもらいたい。

施設利用者アンケートを今後も積極的に実施すること。

## (6)指定管理者による自己評価の実施(平成25年4月30日)

## (7)市の指定管理者に対する実績評価の実施(平成25年5月31日)

7 指定管理者に対する評価

指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	A	事業目的を十分に理解し、運営することができたものと考えている。交通公園の来園者が気持ちよく利用できるよう清掃し、動力式ゴーカートおよび自転車等の整備点検に努め、安全に利用できるよう施設の安全面の管理も適切に行えたものと考えており、安全・安心の心がけ、利用者に喜んでいただけるよう努めた。	入園者数と動力式ゴーカートの利用者数は、前年度と比較し増加しており、公園施設であり使用料の増額だけが目標ではないが、今後も、自主事業の各種交通安全教室等の開催を関係機関・団体等に申し入れするなど、積極的に広報し利用者の増加対策の促進を図っていきたい。
	B		
	C		
	D		
サービスの質の状況	A	開園前に小学校や児童館などへのポスターの掲示や新聞販売店の「販売所だより」に広報し、リーフレットを作成し、保育園や幼稚園に配布した。また、イベント等を開催し、パトカーと白バイの展示を行い、「自転車安全教室」小冊子の配布を行った。	公園施設の広報がまだ十分でない状況にあるので、今後、小学校等への広報の強化に努めたい。また、利用者の声はもちろん、利用者へのサービス提供、安全確保に力を入れてまいります。さらには、交通安全教室の周知にも努めていきたい。
	B		
	C		
	D		
団体の経営状況	A	収支については、適切に管理運営されたと思います。動力式ゴーカートが老朽化しているため、メンテナンスに力を入れ、利用者の安全の確保に努めた。交通安全教室の充実を図り、親子のふれあいを中心とした交通公園の持つ本来の役割にも注目していきたいと考えております。	収支状況については、全体的に予定どおりであり、使用料も若干増加しているため、今後においても、公園利用の情報発信の拡充、交通安全教室等の展開など、新たな利用者開拓を進めていきたい。
	B		
	C		
	D		

市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	A	事業計画書のとおり業務が実施され、楽しみながら交通ルールを学べる環境を推進した。入園者数と使用料については、前年度に比べ若干増加している。また、リーフレットを作成し、市交通指導員による交通安全教室時に、小学校、幼稚園、保育園等に配布した。	利用者の要望・意見等を積極的に把握し、管理運営に反映してもらいたい。更に新たな自主事業の展開なども検討してもらいたい。今後も、引き続き点検・巡視を徹底し事故のないよう努め、利用者の声にできる限り応えてもらいたい。異常や破損を発見した場合は、速やかに対処してもらいたい。
	B		
	C		
	D		
サービスの質の状況	A	アンケート調査による満足度はいずれも高い傾向にあるが、施設・遊具の老朽化が進んでいるため、ゴーカートのメンテナンスの充実、園内外の清掃はもちろん、花壇の整備など、入園者の安全確保や気持ちよく遊んでいたけるよう努めている。	広報については、リーフレット配付など適切な対応をしている。また、アンケート内容から従業員の対応について高い評価を得ているので、今後においても、引き続き広報の内容の見直し等を進め、新たな情報発信の展開を目指してもらいたい。
	B		
	C		
	D		
団体の経営状況	A	収支状況について入園者数と使用料は若干増えており、今後も、広報の充実を更に努めてもらいたい。決算上は適正な管理ができている。全般的に委託額で適切に処理できていると考える。今後も実績を踏まえ、より計画的な管理運営に努めてもらいたい。	入園者数の増は、使用料に反映してきますので、今後においても、広報の充実や安全・安心して遊べる公園として、市民に愛される公園施設の維持管理に努めていただきたい。
	B		
	C		
	D		

A	<p>協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。</p> <p>(事業収支、経営状況に問題はない)</p>
B	<p>協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。</p> <p>(事業収支、経営状況の今後に注意を要する)</p>
C	<p>協定書を遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。</p> <p>(事業収支、経営状況に早急な改善を要する)</p>
D	<p>協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。</p>